



統計スポット情報

No. 112

H17.12.19

福井県総務部政策統計室

－ 伸びる電子部品・デバイス製造業 －

経済産業省の統計調査の1つに「工業統計調査」があります。製造業を主業とする事業所^{※1}を対象に、毎年12月31日現在で調査を実施しています。

平成16年の調査結果から、福井県の電子部品・デバイス（以下、「電子・デバイス」という。）製造業について見てみましょう。なお、電子部品には抵抗器、コンデンサ、変成器などが、デバイスにはダイオード、トランジスタ、LSIなどが含まれます。

※1 事業所…平成16年（2004年）の調査のため、従業者4人以上の事業所

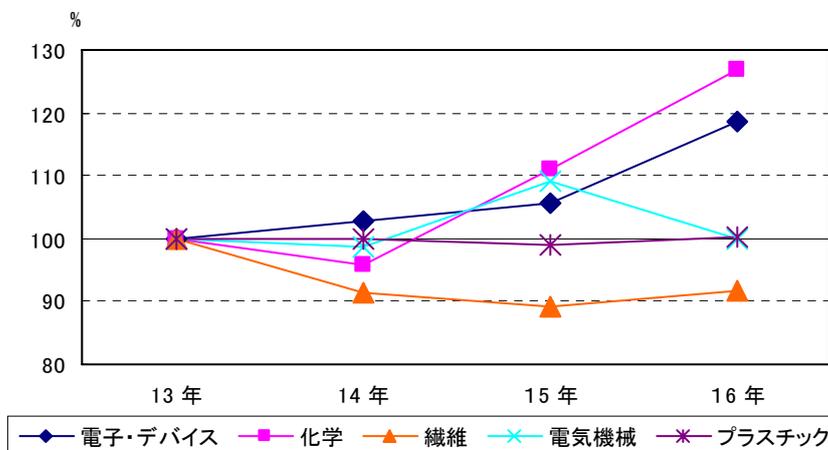
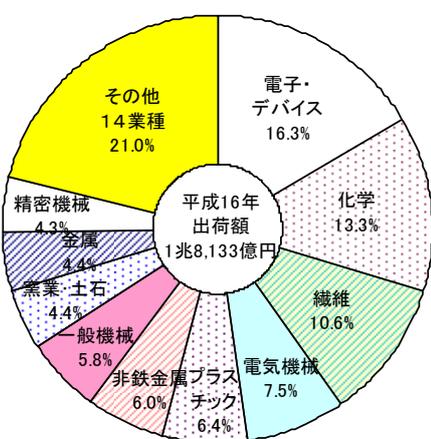
◆伸びる電子部品・デバイス製造業

福井県の平成16年工業統計結果速報によると、電子・デバイス製造業の製造品出荷額等^{※2}（以下、「出荷額」という）は2,964億円（構成比16.3%）で全24業種のうち最も多く、平成14年から3年連続で1位です（図表1）。また、出荷額を前年と比べると、電子・デバイス製造業は3年連続で増加しており（図表2）、平成15年に比べ323億円の増加（前年比12.2%）となっています。

※2 製造品出荷額等…製造品出荷額、賃加工収入額、修理工収入額およびその他の収入額の合計値

（図表1）福井県の業種別出荷額構成比

（図表2）出荷額の増減率の推移（上位5業種、平成13～16年）



◆電子・デバイス製造業の主要製造品

福井県の電子・デバイス製造品のうち、固定コンデンサと抵抗器は出荷額の全国に占める構成比が高く、固定コンデンサは11.9%で全国3位、抵抗器は10.7%で全国4位となっています（図表3）。

コンデンサは、一時的に電気を蓄える機能を、抵抗器は電流の流れを抑える機能を持った電子部品で、主に携帯電話やパソコン等に使われています。ちなみに携帯電話では約200～300個、パソコンでは約500～600個のコンデンサが使われています。

（図表3）固定コンデンサと抵抗器の製造品出荷額の全国に占める割合

（単位：百万円、%）

	出荷額（全国）	出荷額（福井）	構成比	順位
固定コンデンサ	185,591	21,996	11.9	3位
抵抗器	792,028	84,904	10.7	4位

資料：平成15年全国版工業統計表（品目編）

この資料内容の照会は政策統計室統計分析チーム（電話 0776-20-0271）へご連絡ください。